

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	乳癌 VNR療法				臨床区分	抗癌剤適応分類		登録日	2012年12月1日	
疾患名	乳癌				<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療	<input type="checkbox"/> 進行・再発化学療法		1クール期間	21日	
診療科名	乳腺・甲状腺外科				<input type="checkbox"/> 単施設自主研究	<input type="checkbox"/> 術後化学療法				
登録医師名	野村 長久				<input type="checkbox"/> 他施設自主研究	<input type="checkbox"/> 術前化学療法				
				<input type="checkbox"/> 市販後臨床研究	<input type="checkbox"/> 局所療法					
				<input type="checkbox"/> 治験	<input type="checkbox"/> その他					
Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日	注意コメント		
1	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン		day1	—	—	血管確保用
							●	—	—	
2	グラニセトロン点滴静注液3mg/バック	1	袋	点滴静注	メイン	30min	day1	—	—	
	テキサート注射液 6.6mg	1	瓶				●	—	—	
3	生理食塩液	50	mL	点滴静注	メイン	全開で	day1	—	—	
	ロゼウス注	25	mg/m2				●	—	—	
4	生理食塩液	250	mL	持続点滴	メイン	全開で	day1	●	●	静脈炎予防の為ロゼウス終了後全開で全量投与すること
							●	●	●	

備考欄

文献

減量・中止基準

【中止基準】
白血球数<2000/mm3

【減量基準】

1コース目 (Day1.8) の投与において、好中球減少を疑う所見が現れた場合には、次コース 20mg/m2に減量し、G-CSF投与を考慮する。

【肝機能低下症例に対する減量の目安】

T-Bil : 2.1~3.0 mg/dL 50%減量

T-Bil : >3.0 mg/dL 75%減量